

竹送りウォーカソン

ウォーカソン&ぞうすいの会inなら

関西に春を告げる行事 修二会(お水取り)

3月1日から14日の間におこなわれます。天平勝宝4年(752年)から一度も絶えることなく続いている行事です。そのお松明(おたいまつ)に使われる8mもの太い真竹を京田辺から東大寺二月堂まで運びます。

“ウォーカソン”

ウォーカソンとは、ウォークとマラソンの合成語です。「地球の命と緑を守ろう!」のスローガンを掲げ、参加費からの収益金でアジア各国に植林のための苗木の購入やその維持、管理に充てています。

日時:2015年2月11日(水・祝) (雨天決行)

場所:京田辺および東大寺周辺(竹送り:全4km平坦コース)

スケジュール ①の掘り起こしに参加ご希望の方は、予約が必要です。

①竹の掘り起こし (集合)午前6時30分生駒駅北口か近鉄奈良駅に集合
(要予約) 9:00 普賢寺で安全祈願ののち、自動車で奈良阪へ

②竹送り (集合)午前10時 奈良阪バス停

竹を担いだり、大八車に積んで二月堂まで運びます。

10:30 奈良阪バス停前→11:00転害門→11:30県庁前→氷室神社→東大寺南大門
→11:45大仏殿前→12:00二月堂

参加費:1000円(高校生以下 500円)

持物:水筒、タオル、防寒着など (歩きやすい服装、履き慣れた靴で参加して下さい)

“ぞうすいの会”

竹送りウォーカソン終了後、ぞうすいの会を行います。

お代わり自由のあったか〜い雑炊をいただきながら、ちょっとためになるお話を聞きますか?
今回は、JAFS奈良地区で井戸を贈った、南インドの村のお話です。

日時:2015年2月11日 13時~

会場:今小路自治会館

(転害門から国道369号南へ100m、天平倶楽部前を西へ30m入る)

集合:竹送り終了後、二月堂前にお集まり下さい。

お話:「1基の井戸がインドの貧民を救う!」

講師:JAFS海外ボランティア研修生 小久保愛海さん

(神戸大学国際文化学部三回生)

会費:500円

ぞうすいの会とは、質素な食事をすることによって、自分たちの過食や健康を見直し、あわせてアジアの人々に井戸を贈る資金にあてようというものです。

申し込み先:公益社団法人 アジア協会アジア友の会 (JAFS)

大阪市西区江戸堀1-2-14 肥後橋官報ビル5F E-mail:asia@jafs.or.jp (06-6444-0587)

当日連絡先:山田 (080-3111-8704)